システム管理論

-- セキュリティ管理入門 --

栗野 俊一

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く 禁じます

2022/07/11 システム管理

私語は慎むように!!

- □席は自由です
 - oできるだけ前に詰めよう
 - oコロナ対策のために、ソーシャルディスタンスをたもとう
- □色々なお知らせについて
 - 栗野の Web Page に注意する事

http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino

ogoogleで「kurino」で検索

前回の復習

システム管理論

前回の復習

前回の復習

- □前回の復習
 - ○講義: サーバ構築入門
 - ▶サーバ:ネットワークを経由してクライアントから求めにサービスを行うもの
 - ▶サーバの実体: OS, サーバソフトがインストールされ、ネットワークに接続した PC
 - ▶サーバ構築の手順: PC を用意し OS をいれ、ネットワーク繋ぎ、サーバソフトをいれ、実行
 - ○実習: GCP 上ので Web サーバ構築
 - ▶ CPU, OS, ネットワーク設定: GCP の laaS サービスで簡単に行える
 - ▶ Web サーバのインストール: apt を使ってインストール (自動的に起動)
 - ▶ コンテンツの変更: /var/www/html 下にファイルを作成する

今回の概要

システム管理論

今回の概要

本日(2022/07/11)の予定

- 口本日(2022/07/11)の予定
 - ○講義
 - ▶セキュリティ管理入門
 - o実習
 - ⊳Bash 上の操作
 - ▶シェルスクリプトの作成

今日(2022/07/11)の目標

- □今日(2022/07/11)の目標
 - ○講義
 - ▶セキュリティ管理入門
 - o実習
 - ⊳ Bash の操作に馴れる
 - ▶ Shell Script の作成

本日の課題 (2022/07/11)

- □前回 (2022/07/04) の課題
 - ○講義中に作成するシェルスクリプトを提出する
- □今週 (2022/07/11) の課題
 - ○講義中に作成するシェルスクリプトを提出する

セキュリティ管理入門

システム管理論

セキュリティ管理入門

セキュリティ管理入門

□セキュリティ管理入門

- ○サイバーセキュリティとは:情報の機密性、完全性、可用性確保すること
 - ▶機密性:ある情報へのアクセスを認められた人だけが、その情報にアクセスできる状態を確保すること
 - ▶完全性:情報が破壊、改ざん又は消去されていない状態を確保すること
 - ▶ 可用性:情報へのアクセスを認められた人が、必要時に中断することなく、情報にアクセスできる状態を確保すること
- oセキュリティの考え方
 - ▶何を守るか (What): 守る対象を明確にする必要がある
 - ▶何所で守るか (Where): Network Firewall, Host Firwall, アプリケーション
 - ▶どうやって守るか (How to): 認証/暗号化
 - ▶サービスを継続するには:復帰と、バックアップからのリストア
- o継続的作業
 - ▶ セキュリティ情報の収集と update
 - ▶有事に備えてのバックアップ
 - ▶ログ監視 (ハードソフト)

具体的なサーバセキュリティ

- □具体的なサーバセキュリティ: sysad-test の場合 (GCP の利用)
 - ○ログの監視 (/var/log/*)
 - ▶auth.log: 認証の結果の記録
 - ⊳ syslog: System の色々な記録
 - ⊳ apache2/access.log: Web Page へのアクセス
 - ▶ apache2/error.log: エラーログ
 - oufw: Host Base の Firewall 設定
 - ▶インストール: sudo apt install ufw
 - ▶有効化/無効化: status (状況確認), enable(有効化), disable(無効化)
 - ▶アプリの制御: status (状況確認), allow(許可), delete(無許可)
 - ▶ フィルタリング: from 192.168.100.0/24 to any port ssh
 - oapache2: アプリケーション単位でのアクセス制御
 - ▷/etc/apache2: apache の設定ファイル
 - ▶.htaccess:フォルダ単位でアクセス制御

おしまい

システム管理論

おしまい